

平成22年度第4回林野庁入札等監視委員会 審議概要

開催日及び場所		平成23年3月2日(水曜日)林野庁会議室			
委員		前原一彦(公認会計士) 鍛冶良明(弁護士) 近田直裕(公認会計士、税理士)			
審議対象期間		平成22年10月1日～平成22年12月31日			
審議対象案件		29件	うち、1者応札案件5件 契約の相手方が公益社団法人等の案件2件		
抽出案件		5件 (抽出率17%)	うち、1者応札案件4件 (抽出率80%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件 (抽出率50%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件	
		指名競争	公募型指名競争	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			工事希望型競争	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			その他の指名競争	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			随意契約	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
	業務	一般競争	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件	
		指名競争	公募型競争	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			簡易公募型競争	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			その他の指名競争	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			随意契約	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
		随意契約	公募型プロポーザル	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			簡易公募型プロポーザル	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			標準型プロポーザル	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			その他の随意契約	1件	うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			物品・役務等	一般競争	5件
	指名競争	1件		うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件	
	随意契約(企画競争・公募)	1件		うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件	
	随意契約(その他)	1件		うち、1者応札案 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件	
	(特記事項) ・抽出の5件については、1者応札や改札率の低かったものや公益法人と契約されたものを抽出した。				
	委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問		
回答等					
		(詳細に記述すること。)			
		(別紙のとおり)			
委員会による意見の具申又は勧告の内容		該当なし			
[これらに対し部局長が講じた措置]		□ □			

事務局: 林野庁林政部林政課会計経理第1班

(注)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。)をいう。

	意見・質問	回答
<p>委員からの意見 ・質問、それに対する回答等</p>	<p>物品・役務等関係 〔抽出番号1：平成22年度森林吸収源インベントリ情報整備事業（第一約束期間における審査対応等）〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1者応札となっているが、当該委託事業を引き受けられる他の業者は、存在するのか。 ・他の業者が参加しなかった理由は何か。 ・事業期間はいつまでか。 ・入札参加資格にB・C・D等級と記載されているが、どのような意味か。 ・等級の格付けはどこで行っているのか。 ・落札者は、最も低い価格で入札した者が落札者となるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他省においても温暖化関連の委託事業を実施しているため、受託者以外にも存在するものと推測する。 ・当該事業の採算性や事業発注が第三四半期になり、短期の事業期間となったことが一要因と考えられる。 ・契約締結日から平成23年3月16日までである。 ・業者の事業規模等により、各業者毎にAからDまで等級が設定されているものである。 ・全省庁統一規格として総務省で行っている。 ・一般競争契約には、価格のみで競争するものと、企画提案の内容や入札価格を基に、総合評価点数の最も高かった者を落札者とする方式（総合評価落札方式）がある。
	<p>〔抽出番号2：国有林野情報管理システムに係るプログラム改修業務一式〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該委託事業の内容から、価格競争で行うのに、不都合はないか。 ・一般競争入札に予定価格は設定しているのか。 ・予定価格の積算はどのように行っているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去においては、随意契約で実施していたところであるが、関係通知に基づき、一般競争入札で実施しているところであり、特段の不都合は生じていない。 ・関係法令等に基づき、予定価格を設定している。 ・関連他業者からの見積等を参考として予定価格を設定している。
	<p>〔抽出番号3：平成22年度国有林野測定規程改正に向けた調査、作業仕様作成等委託事業一式〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該委託事業目的から、委託事業にそぐわないと思うが、委託事業とした理由を伺いたい。 ・国有林野は、境界延長が105千kmとあるが、面積はどのくらいか。 ・契約書の収支予算に現地調査職員旅費が計上されているが、現地調査を行う必要があるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・測量については、業務として職員が実施しているところであるが、民間の専門的な知見、知識を活用する必要があるため。 ・国土面積の約2割、森林面積の約3割となっている。 ・仕様を基に受託者が、事業目的達成のためには、現地調査を行う必要があるとしたものである。
	<p>〔抽出番号4：国有林GIS公開用データ仕様等作成業務一式〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該委託事業を受け、今後、何らかの事業発注の発生はあるのか。 ・今後の発注は、当該落札者以外でも可能なのか。 ・当該事業に係る総額はどのくらいか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度に本格導入する計画であり、発注予定がある。 ・当該落札者以外でも可能な仕様書により、実施する予定である。 ・現在での予算見込みの額では、約

<p>のか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札者において、再就職者が1名とあるが、他の応札者はどうなのか。 	<p>36百万円である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の応札者には、再就職者はいない。
<p>〔抽出番号5：乗用自動車1500CC～1600CCクラス 4WD 11台〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に適合する車種がないことから1者入札となったのか。 ・森林管理局にある4WDの総数は何台か。 ・3千台のほとんどが、トヨタなのか。 ・海外の車を購入することはないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に適合する車は2者あるが、結果的に1者の応札結果となった。 ・3千台以上を有している。 ・排気量等により、まちまちである。 ・可能ではあるが、仕様等の面から応札しないのではと、推測する。
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会としての意見はないが、委員からの意見等については適宜考慮して、今後の発注業務を進めて頂きたい。 	